

退職年金裁定請求書

厚生年金基金 退職年金裁定請求書

(提出先) 厚生年金基金 御中 平成 年 月 日提出

①氏名 (姓) (名) ②印鑑 ③性別 ④生年 ⑤月 ⑥日 ⑦姓 ⑧名 ⑨姓 ⑩名

⑤住所 ⑥入社年月日 昭和 年 月 日 入社 平成 年 月 日 入社

⑦基礎年金番号 ⑧現在加入員ですか。 ⑨資格喪失年月日 ⑩希望する送金先

⑪老齢厚生年金、特別支給の老齢厚生年金を受けていますか。 ⑫加算部分給付金の選択 ⑬現在勤務している事業所(会社)名 ⑭職歴

⑮基金欄

⑯受付日付欄

(書き方については、裏面をご覧ください。)

用紙04877-43(第)4×25(4-2) 2015.10 TP

⑥<加入員証の番号>
加入員証の番号をCDを含め
右詰めでご記入ください。
前ゼロは省略できます。

⑨<現在加入員ですか。>
脱退により受給権が発生したことによる
請求の場合には、「2.資格を喪失した。」
に○を付して資格喪失日(=退職日の翌日)
を記入してください。

⑪<希望する送金先>
請求者ご本人名義の口座を
ご指定ください。

⑬<加算部分給付金の選択>
第1種退職年金の請求者は1、2のいずれかに
番号を付し、「2.選択一時金として受取る。」に
○を付したときには、選択割合(20、50、80、100)
のいずれかを記載してください。
第2種退職年金(脱退)の際には、
「3.脱退一時金として受取る。」に○を付してください。
在職老齢年金の請求および、すでに脱退一時金を受給
(請求)している者は、記入不要です。

②<印鑑>
浸透印はお受けすることができません。
請求者ご本人が自著した場合には、省略できます。

⑫<老齢厚生年金、特別支給の老齢厚生年金を
受けていますか。>
該当する番号に○を付してください。
在職老齢年金を請求する際には、先に年金事務所で
手続きを行ってください。

⑭<職歴>
ご記入不要です。